

就職支援

(1) 就職活動支援

学生の就職活動への支援は、4年一貫の就職支援プログラム（低学年次学生[1・2年次生]、3年次学生および4年次学生に大別）を教育課程外にて策定し、実施しています。

低学年次（1・2年次学生）では、各学期（計4学期）において、「就職力アップセミナー」を開講します。このセミナーは、社会で求められる重要な力の一つである「コミュニケーション力」（読む・書く・聴く・話す）について4学期に亘って学ぶことをベースに、進路決定までの4年間の流れを理解したうえで、低学年次からできる就職活動準備を自ら定めることにより、職業観の醸成を目指します。

3年次学生では、この時期を本格的な就職準備活動期と位置づけ、「自己を知る」、「業界・企業を知る」、「就職活動のテクニックを知る」ことを基軸とした年間11回の就職ガイダンスを行います。またこれらと並行して、少人数による「面接・グループディスカッション対策」や「自己紹介書の書き方」等のフォローアップ講座を開催します。

また、通常であれば、2～3月に学内合同企業説明会等を実施しているが、2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響をさけるため、11月と2月に分散開催した。新卒採用が芳しくない状況であったが、昨年度とほぼ同数の600社を超える企業が参加する大規模な合同企業説明会等を開催しました。

4年次学生では、3年次の末から既に始まっている就職活動期の支援として、各学部学科専攻の就職指導担当教員及び指導教員がキャリアセンター職員と連携して学生の就職指導や進路相談を行っています。これらの指導・相談履歴や企業等受験履歴などは、「D-a c t（就職活動支援サイト）」に集約しており、教職員間の情報の共有や迅速な支援を行える体制を整えています。

なお、2020年度の就職内定率は、95.3%（2021年4月30日現在）でした。

(2) 資格取得講座の開講

2020年度は、就職活動支援講座を3講座、資格取得支援講座を40講座、合計43講座を教育課程外の講座として開講しました。

就職活動支援講座は、公務員試験対策講座2講座、就活選考筆記試験対策講座1講座を開講しました。また、資格取得支援講座では、国家資格に関する講座18講座、民間資格に関する講座18講座、公的資格に関する講座2講座、語学資格に関する講座2講座を開講しました。

なお、以上の資格取得講座の受講料の一部や受験料の一部を本学後援会の援助を受けて学生に返還しています。

(3) キャリアアドバイザー・キャリアカウンセラーの配置

キャリアセンターでは、事務職員に加えて、キャリア相談専門職員（キャリア・アドバイザー資格取得者）、各業界との太いパイプを持つ専門職員を配置し、より実践的な指導（支援）を行っています。常時学生が相談とアドバイスを受けられる体制を整えることで、学生と企業間におけるミスマッチの解消等が期待されます。近年「就職がうまくいかず、引きこもり」等になってしまう学生が増加傾向ではありますが、こうした学生達を出現させないため、カウンセリングスタッフを追加配置し、学生個々の能力、適正と力量に応じた、就職支援を行っています。

（４）保護者向け「就職セミナー」の開催

学生の就職支援は、大学だけでなく保護者の協力も必要であり、学生の就職活動状況と現状について、保護者にも知っていただくため、毎年、保護者向け就職セミナーを開催しています。2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対面ではなく、YouTube を利用したオンデマンドでの配信を実施しました。

（５）新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、これまでの就職活動のスタイルが大きく変化しました。特に、オンライン化が急速に進みオンラインによる企業説明会、面接が幅広く実施されるようになりました。これに対応する次のような取組を実施しました。

- ①オンライン面接対応ルームの設置（5 部屋）
- ②オンライン面接対応機材の整備（貸出 PC・タブレット等）
- ③オンライン SPI 対策システムの導入
- ④オンラインによる就職相談の実施